

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	トップアスリートの強化・研究活動拠点の機能強化に向けた調査研究		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	25年度・未定		担当課室	競技スポーツ課		競技スポーツ課長 杉浦 久弘	
会計区分	一般会計		政策・施策名	スポーツの振興 X I-3 我が国の国際競技力の向上			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際競技力の向上を図るため、トップレベルの競技者が集中的、継続的にトレーニングや強化活動を行う拠点であるナショナルトレーニングセンター(NTC)及びスポーツ医・科学、情報分野等からの支援を行う拠点である国立スポーツ科学センター(JISS)による効果の分析及び諸外国の調査を実施し、我が国の強化・研究活動拠点の機能強化に向けた方策を検討する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国のNTC、NTC競技別強化拠点及びJISSの効果进行分析するとともに、メダル獲得上位国やNTC、地域のトレーニング拠点及びスポーツ科学センターの機能や連携状況が優れている諸外国の調査・分析を行い、我が国の強化・研究活動拠点のさらなる機能強化に向けた調査研究を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算				22	22
		繰越し等					
		計				22	22
	執行額						
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	オリンピック競技大会における過去最多を超えるメダル獲得数	成果実績	メダル獲得数				夏季:39 冬季:11
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は調査研究を行うものであり、その活動実績を数値で表すことができない。		活動実績 (当初見込み)				
単位当たりコスト	—		算出根拠	—			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金、委員等旅費	1百万円	2百万円				
	スポーツ振興事業委託費	21百万円	20百万円				
計	22百万円	22百万円					

事業所管部局による点検					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	本事業は、スポーツ基本計画の「トップアスリートのための強化・研究活動等の拠点構築」においてその必要性が明記されており、政策の優先度が極めて高い事業である。また、トップアスリートの活躍は、国民に誇りと喜び、夢と感動などをもたらすものであるため、国際競技力の向上に資する本事業は、広く国民のニーズがある事業である。なお、オリンピック競技大会における過去最多を超えるメダル数の獲得といった成果目標を達成するため、スポーツ基本計画に基づき、ナショナルレベルの強化・研究活動拠点の機能強化に向けた方策を検討するものであることから、国が総合的に推進していく必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—			
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
点検結果	事業の実施に当たっては、関係機関等と連携を図り、効果的・効率的に事業を実施し、予算の適切な執行に努めることとしている。				
外部有識者の所見					
外部有識者による点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
本事業は、現時点で執行面における課題も生じていない。また、成果目標は立てられているが、活動指標については調査研究であるため立てられていないものの、関係機関と連携を図り、効果的・効率的に実施することとされている。引き続き迅速かつ適切な予算執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
—					
備考					
スポーツ基本計画について： http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm スポーツ立国戦略について： http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年		平成23年		平成24年	

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記入したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省
(22百万円)

諸謝金、委員等旅費1百万円を含む

NTC及びJISSによる効果の分析及び諸外国の調査を実施し、我が国の強化・研究活動拠点の機能強化に向けた方策を検討する。



A. トップアスリートの強化・研究活動拠点の機能強化に向けた調査研究
民間企業等
(21百万円)

国との委託契約に基づき、我が国のNTC、NTC競技別強化拠点及びJISSの効果进行分析するとともに、メダル獲得上位国やNTC、地域のトレーニング拠点及びスポーツ科学センターの機能や連携状況が優れている諸外国の調査・分析を行い、我が国の強化・研究活動拠点のさらなる機能強化に向けた調査研究を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. トップアスリートの強化・研究活動拠点の機能強化に向けた調査研究			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	統括研究員及び研究員賃金	16			
その他	統括研究員及び研究員旅費、報告書作成費	3			
一般管理費	上記経費の10%	2			
計		21	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					